

# 魚病対策事業

勢村 均

主として石見地域の養殖ヒラメに発生した疾病について原因の究明と対策の指導を行った。詳細は以下の表に示した通りです。

平成6年度魚病診断結果（鹿島浅海分場分）

月 日	場 所	魚 種	疾 病 名
4 / 8	浜田	ひらめ	穴あき病
5 / 7	浜田	おにおこぜ	ガス病
		ひらめ	スクーチカ症
5 / 25	浜田	ひらめ	滑走細菌症
6 / 6	浜田	ひらめ	穴あき病
8 / 24	島根	ひらめ	ガス病&連鎖球菌症
9 / 16	島根	ひらめ	同上
		まだい	栄養性疾病
9 / 26	島根	とらふぐ	白点病
10 / 7	島根	ひらめ	エドワジェラ症
	浜田	おにおこぜ	ピブリオ病
11 / 22	浜田	おにおこぜ	鞭毛虫寄生
		ひらめ	ガス病&エドワジェラ症
12 / 8	浜田	おにおこぜ	ピブリオ病
12 / 9	浜田	ひらめ	滑走細菌症
		おにおこぜ	微胞子虫寄生*

\*外観は、おにおこぜ体表、鰓蓋裏、胸鰭に径1-2mmの白点が形成される。一見白点虫のように見えるが、ピンセットで取り、スライドグラス上で潰すと、長径5μm程度の雨滴状の虫体が多数観察される。

1-2月にかけて寄生量は減少した。東大小川助教授に種名の査定と他組織への寄生状況の観察を依頼中。